

大学の教員が地域で講座を実施！

えべつ未来づくりプラットフォーム

江別市 大学版出前講座

市内4大学の特色を活かした
様々なテーマの講座があります

【酪農学園大学、北翔大学・短期大学部、札幌学院大学、北海道情報大学】

地域
活性化

防災

生涯学習

※原則、10人以上が参加する集いが対象で、講師の謝礼等は不要です。
会場は、申込団体でご用意いただき、1か月前までに申込みください。

お申込み・お問合せ先

江別市企画政策部企画課

TEL 011-381-1015

住所 〒067-8674 江別市高砂町6番地

メール daigaku@city.ebetsu.lg.jp

《申込から実施までの流れ》

- 1 人数を集め、希望時期、会場を決めてください。
- 2 申込書を市企画課へ提出してください。
※原則として、希望時期の1か月前までに申し込みしてください。希望時期が決まりましたら、早めにご連絡願います。
- 3 大学と調整の上、日程を決定します。
※大学の授業等の都合により、ご希望に添えないことがございます。
- 4 出前講座の実施。
- 5 実施報告書を市企画課へ提出してください。

《講座の条件等》

- 1 講師の謝礼・交通費は不要です。
- 2 会場を用意し、費用は申込団体で負担してください。
- 3 原則10人以上が参加する講座が対象です。
- 4 対象は江別市内に所在する団体等です。
※講座の詳しい内容は、お問合せ下さい。

江別市大学版出前講座メニュー

令和7年5月現在

えべつ未来づくりプラットフォームでは、大学の知的資源を活用した地域活性化を図るため、市内大学教員による地域活性化や地域課題解決の研究に対して補助金を交付し、大学との連携でこれまで多くの研究が行われてきました。大学版出前講座では、こうした研究成果から、ご自身の住むまちを知り、何ができるかを考える機会として、ご活用いただけると幸いです。

また、大学の特色を活かした講座として、様々な講座をご用意しておりますので、ご自身のことや、まちのことを見つめ直す機会としてご活用ください。

江別市大学連携調査研究事業の研究成果に関する講座

No	講 座 名	講 師	大 学	備 考
1	障がい者の農業就労について	義平 大樹	酪農学園大学	平日限定
2	空間情報活用について	小川 健太	酪農学園大学	平日限定
3	地域活性化のためのメディアアートプロジェクト	安田 光孝	北海道情報大学	
4	後期高齢化にともなう江別市民の食、健康、認知・生活機能に関する実態調査と Well-Being 向上に向けた提案	本間 直幸	北海道情報大学	
5	バーチャル空間における江別の街並み再現プロジェクト	藤本 直樹	北海道情報大学	
6	ユニバーサルデザイン等を活用した暮らしの情報の普及促進に関する研究	杉澤 愛美	北海道情報大学	
7	江別市の女性における「メンタルヘルス」と「情報」に関する実態調査とセルフヘルスケア活動に向けた提案	本間 直幸	北海道情報大学	
8	江別の歴史を学べるインタラクティブ絵本製作展示プロジェクト	斎藤 一	北海道情報大学	R7 新規

9	「新しい健康社会」の実現に向けた江別市民の健康活動とその行動変容ステージに関する調査	本間 直幸	北海道情報大学	R7 新規
10	江別市内における経済波及効果推計ツールの開発	藤本 直樹	北海道情報大学	R7 新規

江別市大学連携学生地域活動支援事業の活動成果に関する講座

No	講 座 名	講 師	大 学	備 考
11	えべつ条丁目地区「元気復活・再発見プロジェクト」	藤本 直樹	北海道情報大学	
12	江別市内の AED 設置情報の周知と適正使用のための啓発活動	加藤 伸彦	北海道情報大学	

大学の特色を活かした講座

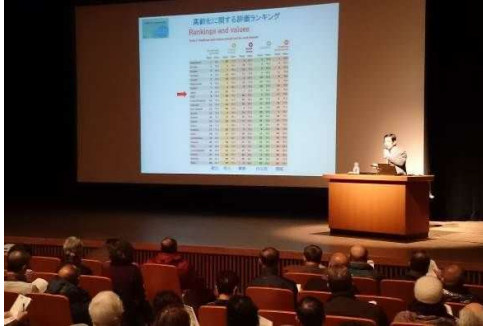
No.	講 座 名	講 師	大 学	備 考
13	健康づくりのための運動について	小田 史郎	北翔大学	
14	超高齢社会と運動	小坂井 留美	北翔大学	
15	自分を見つめてみよう	杉岡 品子	北翔大学	
16	認知症とは何か？ -その方らしくを支えるケアを考える-	八巻 貴穂	北翔大学	
17	人間の認知の不思議と心の発達	石塚 誠之	北翔大学	
18	いのち、つながれ！	今野 洋子	北翔大学	
19	オペラの魔法～誰でも学べるオペラ講座～	岡元 敦司	北翔大学	団体対象 土曜日午前
20	オペラの魔法～誰でも学べるオペラ講座～	岡元 敦司	北翔大学	学校対象 水曜日午前
21	幼児教育・保育の仕事とは	工藤 ゆかり	北翔大学	
22	こどもたちの情報モラル教育	小杉 直美	北翔大学	
23	眠りとかからだのリズムの不思議	佐々木 浩子	北翔大学	
24	金管楽器のしくみ	千葉 圭説	北翔大学	
25	人とかかわる仕事に向いているヒトとは？	丸岡 里香	北翔大学	
26	知ってなっとく！「自然災害」	横山 光	北翔大学	

27	服飾文化の魅力を知る	加藤 万紀	北翔大学
28	インテリアデザインや建築設計における3次元CG活用術	千里 政文	北翔大学
29	少子超高齢社会のためのユニバーサルデザイン入門	千里 政文	北翔大学
30	ファッションの仕事 -1番大切なのは、人の幸せを願う心-	加藤 万紀	北翔大学
31	大学でアートを学ぶ	朝地 信介	北翔大学
32	素描講座	朝地 信介	北翔大学
33	建築模型とプロジェクションマッピング	松澤 衛	北翔大学
34	最近の映像ってどう作っているの？	松澤 衛	北翔大学
35	大きな声ではっきり話そう！	村松 幹男	北翔大学
36	思春期の子どもと関わる心理学	澤 聡一	北翔大学
37	江別市におけるフードツーリズムの構築の可能性 ～観光地誌の視点から～	菊地 達夫	北翔大学 短期大学部
38	オランダ語入門	白石 英才	札幌学院大学
39	サハリン先住民族言語について	白石 英才	札幌学院大学
40	介護保険制度のこれまでとこれから	新田 雅子	札幌学院大学

※講座メニューは、予告なく変更になる場合がございます。ご了承下さい。

開催実績

開催日	講座名	講師	大学	開催団体
平成27年10月30日(金)	眠りとからだのリズムの不思議	佐々木 浩子	北翔大学	さぼーとセンター こねくと
平成27年11月26日(木)	歌う音楽療法	岡元 眞理子	北翔大学	大麻沢町16丁目自治会
平成27年11月28日(土)	歌う音楽療法	岡元 眞理子	北翔大学	大麻コーポ自治会
平成27年2月13日(土)	歌う音楽療法	岡元 眞理子	北翔大学	大麻沢町サンゴールド自治会
平成28年2月18日(木)	食を基盤にしたヘルスリテラシー啓発と健康まちづくり	西 平 順	北海道情報大学	江別市聚楽学園
平成28年4月8日(金)	認知症とは何か?ーその方らしくを支えるケアを考えるー	八巻 貴穂	北翔大学	道央農協江別地区利用者年金友の会
平成28年5月31日(火)	健康づくりのための運動について	小田 史郎	北翔大学	大麻手話の会
平成29年5月24日(水)	思春期・青年期の子育て	澤 聡 一	北翔大学	江別子ども劇場
平成29年6月2日(金)	江別市の公共交通の実態調査について	遠藤 雄一	北海道情報大学	えべつ健康友の会
平成29年6月7日(水)	超高齢社会と運動	小坂井 留美	北翔大学	江別市高齢者クラブ連合会
平成29年10月31日(火)	認知症とは何か?ーその方らしくを支えるケアを考えるー	八巻 貴穂	北翔大学	のっぽろシティハウスすこやかクラブ(高齢者クラブ)
平成29年12月8日(金)	生涯学習とは	谷川 松芳	北翔大学	錦中央仲良しクラブ
平成30年6月6日(水)	整理収納、本当にトキメクのか?	今野 洋子	北翔大学	江別市高齢者クラブ連合会
平成30年6月6日(水)	子どもの絵の見方ー絵を通して子どもを知るー	山崎 正明	北翔大学	江別子ども劇場
平成30年7月19日(木)	最近のできごとを通して情報モラルを考える	大 関 慎	北翔大学	江別市民生委員児童委員連絡協議会
平成30年8月8日(水)	大きな声ではっきり話そう!	村松 幹男	北翔大学	江別子ども劇場
令和2年1月17日(金)	思春期・青年期の子育て～子と親をつなぐ育ちの心理学	澤 聡一	北翔大学	生活クラブ江別 子ども支援リーカースみんなのいえ
令和4年2月1日(火)	相談員のメンタルヘルスコロナ禍でのモチベーションを高める方法	佐藤 至英	北翔大学	自立支援協議会 相談支援部会
令和4年10月17日(月)	幼児教育・保育の仕事とは	工藤 ゆかり	北翔大学	江別第三中学校 2年生



江別市の大学連携事業（参考）

○市内4大学等との連携協定

市内4大学および江別商工会議所と平成21年2月5日に包括連携協定を締結しています。

○江別市大学連携調査研究事業補助金

江別のまちづくり・地域活性化に関する調査研究事業に対して補助を行っています。

○江別市大学連携学生地域活動支援事業補助金

市内4大学の学生を中心とした自主的な地域活動を支援しています。

○大学版出前講座

大学の研究機能を発揮した協働のまちづくりを進めるため、地域活性化・地域課題解決の研究成果や大学の特色を活かしたテーマなど、市内大学の教員が地域に出向いて講座を実施する『大学版出前講座』を行っています。

○学生地域定着推進広域連携協議会

平成27年12月16日に市内4大学、市内関係団体、江別市を含む8自治体による「学生地域定着推進広域連携協議会」が設立されました。この協議会は市内大学に通う学生と地域の活動をマッチングすることで、学生に地域への愛着を持ってもらい、将来的に地域で定住・活躍してもらうことを目的としています。

○えべつ未来づくりプラットフォームに関する協定の締結

産学官連携・協働による地域貢献と高等教育の活性化を目的とし、令和元年8月5日に市内4大学が主体となって、市、江別商工会議所で協定を締結。